

感覚運動医学講座／脳脊髄神経外科学分野附属病院／脳神経外科

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	菊田 健一郎	平成21年4月－
准教授	北井 隆平	平成2年6月－9月、平成3年4月－8月、平成4年11月－平成7年8月、平成9年4月－平成13年5月、平成16年4月－（平成25年4月－現職）
講師	小寺 俊昭	平成3年6月－平成4年10月、平成5年4月－平成5年8月、平成6年8月－平成8年3月、平成8年4月－平成9年3月、平成10年11月－平成11年4月、平成20年4月－（平成24年10月－現職）
講師	有島 英孝	平成5年5月－平成6年3月、平成8年4月－平成12年1月、平成15年4月－（平成25年6月－現職）
助教	松田 謙	平成13年5月－平成14年3月、平成17年4月－平成20年3月、平成23年1月－平成24年3月、平成27年4月－
助教	常俊 顕三	平成21年6月－平成22年3月、平成22年4月－平成25年3月、平成27年4月－
助教	東野 芳史	平成19年4月－平成21年3月、平成21年4月－平成22年12月、平成26年4月－
助教	山内 貴寛	平成20年4月－平成22年3月、平成22年4月－平成23年12月、平成27年10月－平成28年3月、平成29年10月－平成30年3月
特命助教	荒井 大志	平成22年4月－平成24年3月、平成24年4月－平成26年3月、平成27年4月－平成28年3月、平成28年4月－平成29年3月、平成30年4月－平成31年3月

2. 研究概要

研究概要

【脳血管障害学】

- 1) 皮質下出血手術標本を用いた病理組織学的研究。
- 2) 未破裂脳動脈瘤クリッピング術における電気生理モニタリングの確立。
- 3) 脳動脈瘤奇形、脳動脈瘤に対する術中DSAとICGを用いたモニタリングの確立。
- 4) 傍鞍部動脈瘤に対する安全な手術法の確立。
- 5) 内頸動脈狭窄症、もやもや病におけるMRI-ASL (arterial spin labelin)法を用いた定量的脳血流測定の研究。
- 6) 脳血管再建術におけるMRI-ASL (arterial spin labelin)法を用いた脳血流とICGを用いた局所脳血流の定量的判定の研究。
- 7) 脳槽還流およびtPA髄腔内投与を用いたくも膜下出血後脳血管縮防止法の確立。
- 8) 脳血管手術に適したチタン製新規手術器具の開発。
- 9) ラット脳出血、脳虚血モデルと用いたCu-ATSM PET、F-Acetate PETを用いたグリア代謝解析、神経再生、Small vessel diseaseの解析。
- 10) 脳動脈奇形および内頸動脈狭窄症手術標本を用いた病理組織学的研究。
- 11) 福井県脳卒中連携協議会と連動した脳卒中疫学データの構築と解析。

【脳腫瘍学】

- 1) 術中CTと手術ナビゲーションを統合した術中統合画像システムを用いた脳腫瘍摘出術。
- 2) 言語野および運動野の腫瘍性病変に対する覚醒下手術の有用性の検証。
- 3) 新WHO分類に準拠した遺伝子診断をすべての脳腫瘍に適用。
- 4) 脳腫瘍組織の代謝をPETや先進的MRIで評価し、手術摘出標本との比較研究。
- 5) 悪性神経膠腫における浸潤増殖能及び血管新生の研究。
- 6) 各種脳腫瘍に対する5アミノレフリン酸(ALA)蛍光手術の病理所見の対比。
- 7) オリゴデンドログリオーマとアストロサイトーマの悪性転化時の臨床病理学学生化学的検討。
- 8) 腫瘍栄養動脈塞栓術後における髄膜腫の病理組織学的変化。
- 9) 下垂体腫瘍の転写因子をもとにした新分類の検討。
- 10) 中枢神経系原発悪性リンパ腫における診断、病態に寄与するバイオマーカーの探索。
- 11) 胚細胞性腫瘍の治療検討、全国調査への参加。
- 12) 転移性脳腫瘍の治療適度の検証。
- 13) 脳神経外科領域における神経内視鏡手術の適応拡大と新規デバイスの開発。
- 14) チタン微細加工を用いた脳神経外科手術機器の開発。
- 15) Autopsy Imagingを利用した頭蓋底手術解剖の検討。

【脊椎・脊髄疾患学】

- 1) 脊椎・脊髄疾患の画像診断の適正化の検討。
- 2) 脊椎・脊髄疾患に対する手術画像システムの確立。
- 3) 痙攣に対するバクロフェン髄注(ITB)療法およびNeurotomyの治療効果の検討。
- 4) 脳表ヘモジリン沈着症の原因探索。

キーワード

脳血管外科、頭蓋底外科、手術機器開発、脳血管内治療、150-gas PET、Arterial spin labeling、Endothelial progenitor cell、脳腫瘍外科学、脳腫瘍病理、脳腫瘍分子生物学、脊椎・脊髄

特色等

【脳血管障害学】

微小脳血管疾患や頭蓋底疾患の治療には脳深部において0.1mm単位の超微細な顕微鏡手術（マイクロサージェリー）技術が要求されその習得は容易ではない。「愛と医学で人と社会を健やかに」の本学理念に乗り取りマイクロ吻合実習、局所解剖実習、手術教科書作成、ロシア、カザフスタンを始めとする海外手術教育を行い、顕微鏡手術教育に関する研究を進めている。また、トランスレーショナルリサーチを推進する本学の理念に基づき、産学官連携研究として福井県の地場産業とともに新規手術器具の開発を行っている。先進画像と術中画像を組み合わせた手術時脳生理機能の変化を画像化し、安全な手術システムを構築している。高難易度脳血管手術についてはハイブリッド手術室を駆使し、脳血管造影で開頭手術の完成度を術中に評価している。脳血管障害は高齢者に多く、その後遺症についても積極的な予防が必要である。予防医学的研究を見据えた脳血管老化についても脳手術標本を用いて研究を進め、さらに福井県脳卒中連携協議会とともに福井県の脳卒中データベースを構築しつつある。協議会を通して福井県の脳卒中医療の地域格差解消、均てん化を促進する研究を行っている。ライフサイクル医学の推進にも寄与するものと考えられる。

【脳腫瘍学】

脳腫瘍は摘出程度と予後に相関があり、いかに合併症を少なくし最大の摘出を行うかが治療成績の向上で大事な点である。本学の脳腫瘍摘出において、術前に脳腫瘍の形態と退社を先進的MRIとPETで評価し、術中画像はCTを用い、同時に電気生理学的検査を行い安全な摘出を行っている。各モダリティを組み合わせるために必要な機器を新規に開発している。術中CTの導入は全国ですすめられており、当院の先進的な取り組みは他施設からの参考にされている。電気生理学的モニターよりさらに詳細な神経機能評価のため、術中に覚醒させ患者に課題を行いながら手術を遂行している。覚醒下手術は高い麻酔技術、脳外科技術が必要で県内では当院のみ施行できる。頭蓋底解剖をAutopsy imagingを利用して明らかにし、さらに実患者のデータを3Dプリンターで術前に複製し、骨切除範囲の決定に役立っている。最新の電話治療や新規抗がん剤の全国試験に参加している。研究面では上記の脳腫瘍の病理研究に関して、多くの論文発表を行っている。

【脊髄・脊髄疾患学】

脊髄・脊髄疾患において、MRI、CT、PET、血管造影など最新の診断機器、撮影パラメーターの決定と適正化を行っている。脊髄硬膜内へ細径内視鏡を導入し病変を確定している。脊髄硬膜の欠損を直視下に同定することに成功している。脊髄・脊髄疾患に対する外科治療に際しては、術中CT、術中電気生理学的モニタリング、脊髄固定インストゥルメントを用い、治療効果および安全性をより高める手術システムを目指している。脊髄の血管障害のハイブリッド手術室で術中血管造影も併用している。電気生理学的検査を含めた歩行解析システムを使用し、痙攣に対するITB療法およびNeurotomyの治療効果を解析し発表している。脳表へモジリン沈着症における脊髄硬膜の欠損を脊髄内視鏡や選択的シエログラフィーを用いて調査し、論文発表を行っている。

本学の理念との関係

【脳血管障害学】

「愛と医学で人と社会を健やかに」の本学理念に基づき、脳深部における0.1mm単位の超微細顕微鏡手術技術の教育に関する研究を行っている。トランスレーショナルリサーチとして福井県の地場産業と新規手術器具の開発を行っている。ライフサイクル医学の推進として脳血管老化についても脳手術標本を用いて研究を進め、さらに福井県脳卒中連携協議会とともに福井県の脳卒中データベースを構築し福井県の脳卒中医療の地域格差解消、均てん化を促進する研究を行っている。

【脳腫瘍学】

「最高・最新の治療を安心と信頼の下で」との本学医学部附属病院のスローガンの下、脳腫瘍治療は最新機器の開発、導入を進めている。世界標準の脳腫瘍分類に準拠するため、診断に分子生物学的手法を導入した。正確な診断を当院症例ならびに関連施設に提供している。脳腫瘍治療成績の管理を行い全国成績を上回る生存率をおもろにした。更なる技術の向上と新規デバイスの開発を用いつつ放射線療法・化学療法に関しても関連他科と密に連携をとりながら最良の医療を提供している。今後も地域医療に貢献する。

【脊髄・脊髄疾患学】

本学の「世界水準の研究を地域ひいては人類の安寧と繁栄のために」の理念のもと、脊髄・脊髄疾患の病態解明および本疾患に対する治療法に貢献しうる上記の研究を行っている。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2018年分		2018年分	
和文原著論文	2		—	
	ファーストオーサー	4	15.34 (15.34)	
英文論文	コレスポンディングオーサー	0	0 (0)	
	その他	0	0 (0)	
	合計	4	15.34 (15.34)	

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1838001

Yamauchi T, Ohno M, Matsushita Y, Takahashi M, Miyakita Y, Kitagawa Y, Kondo E, Tsushita N, Satomi K, Yoshida A, Ichimura K, Narita Y: Radiological characteristics based on isocitrate dehydrogenase mutations and 1p/19q codeletion in grade II and III gliomas. Brain Tumor Pathol, 35(3), 148-158, 201807, #3. 509

1838002

Okazawa H, Higashino Y, Tsujikawa T, Arishima H, Mori T, Kiyono Y, Kimura H, Kikuta K: Noninvasive method for measurement of cerebral blood flow using 0-15 water PET/MRI with ASL correlation, Eur J Radiol, 105, 102-109, 201808, #2. 948

1838001

Endo Y, Hasegawa K, Nomura R, Arishima H, Kikuta K, Yamashita T, Inoue Y, Ueda M, Ando Y, Wilson MR, Hamano T, Nakamoto Y, Naiki H: Apolipoprotein E and clusterin inhibit the early phase of amyloid- β aggregation in an in vitro model of cerebral amyloid angiopathy. Acta Neuropathol Commun, 28:7(1), 12, 201901, #5. 883

1838003

Okazawa H, Tsujikawa T, Higashino Y, Kikuta K, Mori T, Makino A, Kiyono Y: No significant difference found in PET/MRI CBF values reconstructed with CT-atlas-based and ZTE MR attenuation correction, EJNMMI Res, 9(1), 26-26, 20190319, #3

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

1838004

有島 英孝：5 髄腔内バクテリウム投与療法（ITB療法）：藤原 俊之：撃縮治療ポケットマニュアル ポツリヌス療法・ITB療法・リハビリテーション。医歯薬出版株式会社, 53-73, 20180705

c. 編集・編集・監修

1838005

森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS NOW14—脳・脊髄外傷の治療, Medical View社, 20180520

1838006

森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS NOW15—脳幹・脳深部の手術, Medical View社, 20180910

1838005

森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS NOW16—Neurosurgical Re-Operations, Medical View社, 20181210

(4) 和文：論文等

a. 原著論文 (審査有)

1838007

赤澤 愛弓、小寺 俊昭、涼 孝介、荒井 大志、山田 真輔、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、北井 隆平、菊田 健一郎：持続刺激顔面神経モニタリングを用いた前庭神経鞘腫の手術，脳神経外科，46(7)，593-598，20180710，DOI：
https://doi.org/10.11477/mf.1436203775

b. 原著論文 (審査無)

1838008

有島 英孝、松尾 英明、北出 一平、久保田 雅史、松村 真裕美、嶋田 誠一郎、菊田 健一郎：上肢痙縮治療の歩行に対する効果，Jpn J Rehabil Med，55(6)，484-488，20180618，DOI：https://doi.org/10.2490/jjrnc.55.484

c. 総説

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

1838009

松田 謙：「経皮経管的脳血栓回収用機器 適正使用指針 第3版」【急性期脳梗塞における血管内治療の適応拡大】，週刊日本医事新報，4940，52-52，20181229

1838009

松田 謙：硬膜動静脈瘻に対するOnyxの使用適応拡大【Onyxは長時間の間欠的注入は可能で、より高い浸透性を得ることができる】，週刊日本医事新報，4950，55-55，20190309

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

1838010

Kikuta K: Similarities and difference between Russia and Japan, The 6th Japan Russia Neurosurgical Symposium, Awara(Japan), 20180521

1838010

Kikuta K: How to secure safety of surgery for unruptured brain AVMs in post-AEUBA era, 9th European-Japanese Cerebrovascular Congress, Milan(Italy), 20180607

1838010

Kikuta K: Tip for key-hole clipping for anterior circulation aneurysms, IV Congress of Neurosurgeons of Kazakhstan, Astana(Kazakhstan), 20180704

1838011

Kikuta K: How to secure safety of surgery for unruptured brain AVMs in post-AEUBA era, Prague Neurosurgical Week 2018, Prague(Czech), 20180830

1838012

Kikuta K: Limitation of intraoperative CT and advanced combination with modern technologies in surgery of glioblastoma, 14th Asian-Oceanian International Congress on Skull Base Surgery, 9th Taiwan Skull Base Society Annual Meeting, 8th Taiwan Society for Neuro-Oncology Annual Meeting, Taichung(Taiwan), 20180921

1838013

Kikuta K: Initial experience of keyhole clipping for unruptured aneurysm, 14th Asian-Oceanian International Congress on Skull Base Surgery, 9th Taiwan Skull Base Society Annual Meeting, 8th Taiwan Society for Neuro-Oncology Annual Meeting, Taichung(Taiwan), 20180922

1838012

Kikuta K: Basic routines in my STA-MCA anastomosis, 7th Annual Walter E. Dandy Neurosurgical Society Meeting in Cabo, Los Cabos(Mexico), 20181012

1838012

Kikuta K: M&M cases in neurovascular surgery, 7th Annual Walter E. Dandy Neurosurgical Society Meeting in Cabo, Los Cabos(Mexico), 20181013

1838011

Kikuta K: Significance of Occlusion Time of in Bypass Surgery for Moyamoya Disease, WFNS Foundation ACNS Live Seminar, Tashkent(Uzbekistan), 20181222

1838014

Kikuta K: How to secure safety of surgery for unruptured brain AVMs in post-AEUBA era, WFNS Foundation ACNS Live Seminar, Tashkent(Uzbekistan), 20181222

1838015

Kikuta K: How to secure the safety of surgery for an unruptured brain AVMs in post ARUBA era, ACNS AVM SUMMIT IN HANOI, Hanoi(Vietnam), 20190112

1838016

Kikuta K: Recovery of neurological deficits in surgery for cerebellar AVMs, ACNS AVM SUMMIT IN HANOI, Hanoi(Vietnam), 20190112

b. シンポジスト・パネリスト等

1838017

Kitai R: Nuance of endoscopic intra and juxta ventricle tumor surgery focusing on small ventricle and hemostasis, ACNS ENDOSCOPIC CADAVER AND LIVE SURGERY SEMINAR, Tyumen(Russia), 20180803

1838018

Kitai R: Dural closure and sellar reconstruction of transsphenoidal surgery, ACNS ENDOSCOPIC CADAVER AND LIVE SURGERY SEMINAR, Tyumen(Russia), 20180803

c. 一般講演 (口演)

1838019

Higashino Y: Quantitative evaluation of CBF using enhanced ASL and conventional ASL method: comparative study with 15O-PET for moyamoya disease, Prague Neurosurgical Week 2018, Prague(Czech), 20180829

1838020

常俊 顕三、小森 理、新井 良和、菊田 健一郎: The adequate ECG monitoring period in screening potential atrial fibrillation in patients with acute cerebral infarction, 日中脳神経外科連盟第2回学術集会, 小田原市, 20181118

1838020

田井 克英、四方 志昂、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: Lymphocytic hypophysitis with hypertrophic pachymeningitis: case report, 日中脳神経外科連盟第2回学術集会, 小田原市, 20181119

1838021

北井 隆平、田井 克英、四方 志昂、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: Dural closure and sellar reconstruction of transsphenoidal surgery, 日中脳神経外科連盟第2回学術集会, 小田原市, 20181119

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

1838022 菊田 健一郎: 脳卒中多職種間連携におけるFIMの重要性, 第21回日本臨床脳神経外科学会, 金沢市, 20180714

b. シンポジスト・パネリスト等

1838023 山内 貴寛、北井 隆平、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: グリオーマ摘出術において術中CTは術中MRIにどこまで追いつけるのか, 第18回日本術中画像情報学会, 軽井沢町, 20180609

1838024 小寺 俊昭、東野 芳史、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、北井 隆平、菊田 健一郎: Transcondylar transtuberular approachの外科解剖における定量的評価, 第30回日本頭蓋底外科学会, 東京都, 20180713

1838025 菊田 健一郎、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平: 小脳脳動脈奇形摘出術の手術手技と機能回復, 第77回日本脳神経外科学会学術総会, 仙台市, 20181010

1838026 三好 憲雄、金子 貞勇、北井 隆平、堤 幸太郎、櫻井 良憲、瀬能 光利、朝山-小坂祥子、井上 啓史、岡崎 茂俊、田中 徹: 腫瘍内光増感剤の蛍光計測による濃度分析法, 第14回日本脳神経外科光線力学学会, 腫瘍内増感剤の蛍光計測による臨床指針への応用展開, 東京都, 20181101

1838026 菊田 健一郎、田井 克英、北井 隆平、小寺 俊昭、有島 英孝、松田 謙、常俊 顕三、東野 芳史、山内 貴寛、荒井 大志、四方 志昂: 小脳脳動脈奇形摘出術の手術手技と機能回復, 第48回日本脳卒中の外科学会学術, 小脳AVMの治療, 横浜市, 20190323

c. 一般講演 (口演)

1838027 北井 隆平、赤澤 愛弓、木戸口 正宗、菊田 健一郎、鈴木 孝二: 2度の摘出術および化学療法で治癒した後頭骨原発melanotic neuroectodermal tumor of infancyの1例, 第46回日本小児神経外科学会, 東京都, 20180609

1838028 有島 英孝、菊田 健一郎、赤澤 愛弓、山田 真輔、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、小寺 俊昭、北井 隆平: 脊髄内視鏡を用いた脳脊髄液シストの新たな検査法, 第33回日本脊髄外科学会, 奈良市, 20180615

1838029 有島 英孝: これまで施行したITB療法の効果と課題, 日本リハビリテーション医学会第55回学術集会, 福岡市, 20180628

1838030 常俊 顕三、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: 腹臥位手術におけるすばやく安全な術中アンギオグラフィのための至適セッティング法, 第95回日本脳神経外科学会中部支部学術集会, 名古屋市, 20180908

1838031 北井 隆平、山内 貴寛、橋本 智哉、田井 克英、菊田 健一郎、佐藤 一史: グリオーマの浸潤は血管周囲腔が主体であるのか?, 第36回日本脳腫瘍病理学会学術集会, 東京都, 20180925

1838032 山内 貴寛、北井 隆平、東野 芳史、荒井 大志、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎、今村 好章: WHO2016分類におけるMidline Gliomaの予後及び病理学的検討, 第36回日本脳腫瘍病理学会学術集会, 東京都, 20180925

1838033 北井 隆平、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: 下垂体マクロアデノーマの摘出率向上に対する工夫術中CTと内視鏡、硬膜閉鎖について, 第77回日本脳神経外科学会学術総会, 仙台市, 20181010

1838033 松田 謙、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: CAS seriesにおけるpCASLとSPECTのCBF測定の相関, 第77回日本脳神経外科学会学術総会, 仙台市, 20181010

1838033 東野 芳史、磯崎 誠、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、木村 浩彦、菊田 健一郎: もやもや病における、Arterial spin labeling (ASL) 法による血行力学的虚血評価の検討—PETとの比較, 第77回日本脳神経外科学会学術総会, 仙台市, 20181010

1838033 竹内 浩明、磯崎 誠、吉田 一彦、橋本 智哉、山内 貴寛、北井 隆平、菊田 健一郎: 膠芽腫における動脈化と血管新生の局在, 第77回日本脳神経外科学会学術総会, 仙台市, 20181011

1838034 北井 隆平、山内 貴寛、田井 克英、橋本 智哉、菊田 健一郎: 経蝶形骨洞手術における髄液漏対策, 第25回日本神経内視鏡学会, 新潟市, 20181026

1838035 山内 貴寛、北井 隆平、田井 克英、荒井 大志、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: 5-ALA光線力学的診断併用生検術の有用性の検討, 第14回日本脳神経外科光線力学学会, 東京都, 20181102

1838036 常俊 顕三、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: 抗悪性腫瘍剤による好虫球減少に対し補剤が有効であった一例, 第27回日本脳神経外科漢方医学会学術集会, 東京都, 20181110

1838037 菊田 健一郎: Results of initial experience of keyhole clipping, 日本鍵穴手術頭蓋底学会, 東京都, 20181111

1838037 山内 貴寛、北井 隆平、四方 志昂、荒井 大志、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: 5-ALA光線力学的診断と術中CTを併用した生検術の経験, 第19回日本術中画像情報学会, 東京都, 20190124

1838034 菊田 健一郎、田井 克英、北井 隆平、小寺 俊昭、有島 英孝、松田 謙、常俊 顕三、東野 芳史、山内 貴寛、荒井 大志、四方 志昂: 前方循環未破裂動脈瘤における鍵穴クリッピングの初期経験と適応決定, 第48回日本脳卒中の外科学会学術集会, 横浜市, 20190321

1838034 磯崎 誠、東野 芳史、岡沢 秀彦、木村 浩彦、菊田 健一郎: Arterial spin labelingの新たな撮像法による脳血流量の定量的評価に関する検討, 第48回日本脳卒中の外科学会学術集会, 横浜市, 20190321

1838038 有島 英孝、菊田 健一郎、北井 隆平、小寺 俊昭、松田 謙、常俊 顕三、東野 芳史、山内 貴寛、荒井 大志、四方 志昂、田井 克英: 脳脊髄液シストの正確な診断—脊髄硬膜欠損検索の重要性—, 第44回日本脳卒中学会学術集会, 横浜市, 20190322

1838038 安竹 千秋、松村 真裕美、北出 一平、成瀬 廣亮、渡部 雄大、今中 美由子、嶋田 誠一郎、金子 直樹、小形 直也、栗原 裕也、板本 直明、池田 拓矢、林 純哉、福住 旬、山村 修、荒井 大志、菊田 健一郎: 脳卒中急性期リハビリテーションにおけるロボットスーツHALの効果, 第44回日本脳卒中学会学術集会, 横浜市, 20190323

1838039 東野 芳史、磯崎 誠、田井 克英、荒井 大志、山内 貴寛、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: もやもや病における、Arterial spin labeling (ASL) 法による血行力学的虚血評価の検討—PETとの比較, 第48回日本脳卒中の外科学会学術集会, 横浜市, 20190323

1838040 常俊 顕三、新井 和良、小森 理、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: 心房細動をスクリーニングするために必要十分な心電図モニタリング期間は年齢に依存する, 第44回日本脳卒中学会学術集会, 横浜市, 20190323

d. 一般講演 (ポスター)

1838041 山田 真輔、有島 英孝、菊田 健一郎: 手術を行った潜在性二分脊椎の3例, 第33回日本脊髄外科学会, 奈良市, 20180615

1838042 竹内 浩明、磯崎 誠、吉田 一彦、山内 貴寛、北井 隆平、菊田 健一郎: Mitogen-activated protein kinase in gliosis and pilocytic astrocytoma, 第36回日本脳腫瘍病理学会学術集会, 東京都, 20180926

1838043 小寺 俊昭、東野 芳史、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、北井 隆平、菊田 健一郎: 当教室における若手脳神経外科医のためのトレーニング, 第77回日本脳神経外科学会学術総会, 仙台市, 20181010

1838041 佐久間 敬宏、菊田 健一郎: めまい診断における頭部MRIルーチン検査は必要か?, 第77回日本脳神経外科学会学術総会, 仙台市, 20181010

1838044 田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: 肥厚性硬膜炎を伴ったリンパ球性下垂体の2例, 第77回日本脳神経外科学会学術総会, 仙台市, 20181010

1838044 有島 英孝、菊田 健一郎、北井 隆平、小寺 俊昭、松田 謙、常俊 顕三、東野 芳史、山内 貴寛、荒井 大志、四方 志昂、田井 克英、山田 真輔、赤澤 愛弓: 脊髄内視鏡を使用した脳脊髄液シストの新たな撮像法による脳脊髄液シストの診断法, 第77回日本脳神経外科学会学術総会, 仙台市, 20181011

- 1838045** 常俊 顕三、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：プースティング法を用いた破裂脳動脈瘤コイル塞栓術中の虚血合併症リスク予測，第77回日本脳神経外科学会学術総会，仙台市，20181011
- 1838045** 山内 貴寛、北井 隆平、田井 克英、四方 志昂、東野 芳史、荒井 大志、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：WHO2016分類におけるMidline Gliomaの臨床像，第77回日本脳神経外科学会学術総会，仙台市，20181011
- 1838044** 四方 志昂、川尻 智士、根石 拡行、廣瀬 敏士、菊田 健一郎：くも膜嚢胞を伴う硬膜下血腫/水腫の2例，第77回日本脳神経外科学会学術総会，仙台市，20181011
- 1838041** 磯崎 誠、竹内 浩明、東野 芳史、岡沢 秀彦、木村 浩彦、菊田 健一郎：Transit delayを補正したarterial spin labeling(ASL)による脳血流量の定量的評価に関する検討，第77回日本脳神経外科学会学術総会，仙台市，20181012
- 1838046** 荒井 大志、田井 克英、四方 志昂、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：動眼神経麻痺を合併した動脈瘤10症例の検討，第77回日本脳神経外科学会学術総会，仙台市，20181012
- 1838047** 山内 貴寛、北井 隆平、田井 克英、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、荒井 大志、菊田 健一郎：術中MRI時代のグリオーマ摘出術における術中CTの有用性の検討，第36回日本脳腫瘍学会学術集会，小田原市，20181203
- 1838047** 荒井 大志、松田 謙、田井 克英、四方 志昂、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：動眼神経麻痺を合併した動脈瘤10症例の検討，第48回日本脳卒中の外科学会学術集会，横浜市，20190322
- 1838048** 松田 謙、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平：破裂前交通動脈瘤とそのbranchについての検討，第44回日本脳卒中学会学術集会，横浜市，20190322
- 1838049** 田井 克英、東野 芳史、四方 志昂、山内 貴寛、荒井 大志、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：もやもや病における、再手術(直接バイパス)時の皮膚切開における工夫，第44回日本脳卒中学会学術集会，横浜市，20190323

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会(地方レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演(口演)

1838050 根石 拡行、竹内 浩明、磯崎 誠、吉田 一彦、菊田 健一郎：Intracranial angiomatous meningiomaの一例，第94回日本脳神経外科学会中部支部学術集会，福井市，20180421

1838051 山内 貴寛、北井 隆平、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：術前シミュレーションを駆使して内視鏡的に摘出した頭蓋咽頭腫の1例，第23回関西脳神経外科手術研究会，大阪市，20181225

d. 一般講演(ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

1838052 菊田 健一郎：Good attitude toward unexpected mistakes and failures in neurosurgical practice，第9回SPECT-UP Meeting，久留米市，20181109

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演(口演)

1838053 山内 貴寛、北井 隆平、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：高齢者脳腫瘍の一例，第231回福井脳神経疾患談話会，永平寺町，20180418

1838054 山内 貴寛、北井 隆平、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：延髄腫瘍の1例，第55回北陸脳腫瘍懇話会，金沢市，20180602

1838053 常俊 顕三、四方 志昂、菊田 健一郎：出血発症の小脳脳動脈静脈奇形，第232回福井脳神経疾患談話会，小浜市，20180713

1838053 北井 隆平：平面発光ファイバー繊維および点滅制御システム，福井大学新技術説明会，東京都，20180904

1838055 北井 隆平、田井 克英、山内 貴寛、四方 志昂、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭：上手くいかない後頭蓋くも膜嚢胞，第31回中部内視鏡勉強会，名古屋市，20180908

1838056 常俊 顕三：ねたきりを防ぐための3つの武器，ストップ!N0卒中福井エリアセミナー，福井市，20181019

1838057 山内 貴寛：当院におけるペランパネル使用経験，脳神経外科医のためのてんかんセミナー in Fukui，福井市，20181207

1838058 松田 謙、荒井 大志、田井 克英、四方 志昂、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：Aspiration catheterで血栓回収を行った後にvasospasmをきたした2例の検討，第27回北陸IVNRR研究会，金沢市，20190126

1838059 田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：重傷頭頸部外傷の1例，第234回福井脳神経疾患談話会，永平寺町，20190214

1838060 小寺 俊昭、田井 克英、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、北井 隆平、菊田 健一郎：頭蓋底外科解剖における死亡時画像診断システムの応用，第35回東海頭蓋底外科研究会，名古屋市，20190302

1838061 荒井 大志、山内 貴寛、田井 克英、四方 志昂、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：小脳病変の1例，第30回福井MR研究会，福井市，20190309

1838062 田井 克英：視神経障害に対する1手術例，第8回福井脳神経外科手術セミナー，永平寺町，20190316

1838063 荒井 大志、常俊 顕三、松田 謙、田井 克英、四方 志昂、山内 貴寛、東野 芳史、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：鎖骨下動脈閉塞症に対してステント留置術を施行した1例，第8回福井脳神経外科手術セミナー，永平寺町，20190316

d. 一般講演(ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(G) 特許等

区分	内容(発明の名称)	発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間(年度)	金額(配分額)
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間(年度)	金額(配分額)
文部科学省科学研究費補助金	若手研究(B)	フルマゼニルPET/MRIを用いたくも膜下出血後の高次脳機能障害メカニズムの解明	東野 芳史		2018	390000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	脳表ヘモジリン沈着症ラットモデルの作成	有島 英孝		2018	1560000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	脳虚血下のグリア細胞機能の可視化とその機能の解明	常俊 顕三		2018	1950000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	ラット慢性進行性局所脳虚血モデルの新規作成と酢酸PEIを用いたグリア代謝	菊田 健一郎		2018	1560000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	クラゲカラーゲンを利用した人工硬膜の作成とその性能評価	小寺 俊昭		2018	520000

(B) 奨学寄附金

受入件数	15
受入金額	7060000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
その他の研究集会	主催者	市民公開講座	20180422-20180422	福井市
その他の研究集会	主催者	第30回中部神経内視鏡研究会	20180421-20181421	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	第94回日本脳神経外科学会中部支部学術集会	20180421-20180421	福井市
国際学会	主催者	The 6th Japan Russia Neurosurgical	20180520-20180522	Awara(Japan)

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本脳神経外科光線力学学会	運営委員(その他)	北井 隆平
日本脳卒中の外科学会	代議員	菊田 健一郎
日本術中画像情報学会	理事	菊田 健一郎
日本脳卒中外科学会	評議員	菊田 健一郎
日本脳神経外科学会	評議員	菊田 健一郎

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
招待・特別講演等	脳神経外科医のためのてんかんセミナー in Fukui	菊田 健一郎
一般講演(口演)	日中脳神経外科連盟第2回学術集会	北井 隆平
一般講演(口演)	第95回日本脳神経外科学会中部支部学術集会	松田 謙
招待・特別講演等	てんかんを考える会	菊田 健一郎
一般講演(口演)	第55回北陸脳腫瘍懇話会	山内 貴寛
一般講演(口演)	ACNS Endoscopic cadaver and live surgery seminar	北井 隆平
一般講演(口演)	日中脳神経外科連盟第2回学術集会	菊田 健一郎
一般講演(ポスター)	The 6th Japan Russia Neurosurgical Symposium	小寺 俊昭
一般講演(口演)	第9回Stimulation Therapy研究会 in 福井	有島 英孝
一般講演(口演)	第94回日本脳神経外科学会中部支部学術集会	有島 英孝
一般講演(ポスター)	The 6th Japan Russia Neurosurgical Symposium	菊田 健一郎

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長(主査)・委員	氏名
Surgery for Cerebral Stroke	委員	菊田 健一郎
脳神経外科	委員	菊田 健一郎
Journal of Stroke & Cerebrovascular Diseases		菊田 健一郎
Surgery for Cerebral Stroke		菊田 健一郎
Neurologia medico-chirurgica		菊田 健一郎

(E) その他

1838064
1838065

北井 隆平: 軽い医療器具に関心 日口の医師 シャルマン(鯖江)見学(福井), 20180523
 松田 謙: 健康いちばん 脳梗塞“早い気づき”を広げたステントで血栓回収(FBC), 20180508